まちづくり協議会通信　Vol.71（2026.10）

つ　な　ぐ

高浜地区　浜SUN市
日浦地区　日浦寄席
三津浜地区　盆踊り大会
堀江地区　夕焼けテラスコンサート
清水地区　どじょう施餓鬼
石井地区　俳句講座

高浜地区 第4回 浜ＳＵＮ市 開催！

地元大学生が初提案する「コスプレ&フォトブース」などが大盛況！



▲スーパーボールすくい（キッズ縁日）



▲かわいいコスプレイヤーも！



▲多くの参加者で賑わうお菓子まき



▲コスプレイベントを企画・運営する学生



▲射的ゲーム（キッズ縁日）

高浜地区のにぎわいイベント「浜 SUN 市」。4回目のイベントが、高浜地区まちづくり協議会の協力や地域で組織する実行委員会により、10月18日（日）、松山観光港で開催されました。

地域住民などが出店するグルメブースやキッズ縁日、フリーマーケットなど、屋内、屋外に数多くの店が立ち並び、ステージイベントでは大衆演舞や水軍太鼓、また今回初めての試みとして、広島や呉へ向かう高速船「Sea　MAX」親子見学会など、さまざまな企画が催され、地域住民や観光客など、多くの人で賑わいました。

また、大学生とまちづくり協議会の連携事業として、コスプレでイベントを盛り上げようと松山大学の学生が「コスプレ＆フォトブース」を企画。松山大学の学生や事前周知で集まったコスプレイヤー総勢24人が、海や島を背景にした写真撮影にも応じるなど、大学生のアイデアで、イベントをさらに盛り上げることができました。

祝 日浦地区まちづくり協議会設立10周年

小・中学生とタイアップし「日浦寄席」開催

日浦地区まちづくり協議会設立10周年を記念した「日浦寄席」が10月17日（土）に日浦小中学校で開催され、児童生徒やその保護者、地域住民が集まりました。

当日は落語家の古今亭菊志んさん、らくさぶろうさんの、愛媛大学出身の2人を招き、話し手の巧みな話術で会場は子どもから大人から抱腹絶倒。また、演目以外でも、2人の指導のもと、児童生徒の代表が実際に落語を体験するワークショップも開催。落語を初めて聞く人にもわかりやすい解説に、耳を傾けていました。



▼中学生（中央）の芸を見守る古今亭菊志んさん（右）とらくさぶろうさん



三津浜地区盆踊り大会

多世代で盛り上げる夏祭り

8月9日（日）、松山市地域交流センターで三津浜地区まちづくり協議会が主催する「三津浜盆踊り大会」が行われました。

盆踊りに先立ち、屋内で開催された「こども広場」には、三津浜中学校1～3年生の有志25人がボランティアとして参加。約1か月前から子ども向けのゲームを準備し、当日も中心となって運営。くじや魚つり、射的、ペットボトルボーリング、クイズコーナーなど、大人から子どもまでが楽しめるよう工夫された企画に、たくさんの親子連れが大賑わい。参加した中学生は、「イベントが好きで参加した。今回参加できて楽しい」と話していました。

「こども広場」終了後は、いよいよ盆踊り開始。「長生きサンバ」では、皆さん一段と楽しそうに踊る姿が印象的で、夏の思い出に残る一日になったようです。





堀江地区まちづくりコミュニティ会議設立20周年記念開催

夕焼けテラスコンサート

10月4日（日）、堀江地区まちづくりコミュニティ会議が後援する「夕焼けテラスコンサート」が開催されました。

天候の関係で、ほりえ海の駅「うみてらす」から堀江公民館に会場を変更しての開催となりましたが、舞台後ろのスクリーンには「うみてらす」から見た夕焼けの景色が映し出され、会場を優しいオレンジ色で包みました。地元ミュージシャンによる弾き語りや手作り楽器での演奏披露、サックス、篠笛、沖縄音楽など、総勢12組の出演者が個性と才能溢れるステージを披露。訪れた人々は、素敵な音楽に心満たされ、穏やかな時間を過ごすことができました。

さらに、焼き鳥やたこ焼き、クレープ、焼き菓子の出店、堀江小学校3年生の皆さんが作った灯籠が立ち並び、訪れた人々を楽しませました。







▲堀江海の駅「うみてらす」で開催された昨年度の様子



▲堀江小学校3年生の皆さんが製作した灯籠

＼伝統行事を地元有志で復活／どじょう施餓鬼

8月25日（火）、清水地区まちづくり協議会の地域振興部が主催する伝統行事「どじょう施餓鬼」が開催されました。

大川沿いの会場には、かき氷やわたがし、ゲームコーナーなどの屋台が立ち並び、訪れた親子連れなどで大賑わい。行事は、生きたドジョウを川に放流し、無病息災を祈るもので、子どもたちはドジョウに興味津々でバケツの中を覗いていました。





石井地区

「みんなで楽しむ俳句講座」

オンライン開催、7会場から約60人が参加

8月27日(木)、石井地区まちづくり協議会が主催する俳句講座が開催され、石井支所を本会場に、オンライン6会場を繋ぎ、小学生を含む約60人が参加しました。

石井地区まちづくり協議会では、俳句を生かしたまちづくりを進めており、地区内の小中学生や地域住民から俳句を募集し、入選作品を紹介する「俳句通信」の発行や、ふれあいカメリア通りへの俳句掲示に取り組んでいます。今回は、その選者でもあるキム・チャンヒ先生を講師に迎え、各会場から寄せられた個性豊かな俳句に、先生からユーモアを交えた賞賛の言葉が次々と送られ、会場は大いに盛り上がりまし



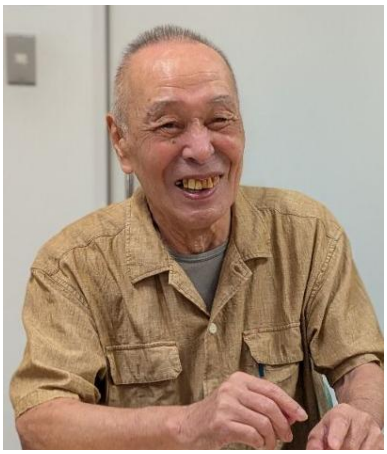
▲キム・チャンヒ先生を迎えた本会場



▲オンライン6会場の一つ、古川地区の会場

第51回 まちづくりで輝く人

地域で活躍している人をご紹介



三津浜地区まちづくり協議会
宮内　淑　事務局長

1. 三津浜地区の魅力を教えてください。

昔の資料、建物が残っていることです。昔から、商業都市や港として賑やかな町で、今では県外からの出店が増えています。

2. まちづくり協議会で活動していて良かったことを教えてください。

次の世代に語り継ぎたいことがまとめられ、次の世代がまとまって知れるようになったことです。また、まとめられたことで活動を広げることができました。

3. 盆踊り大会に込めた思いを教えてください。

無くなった盆踊りを復活させたいという気持ちが一番でした。誰もが楽しめるように、バザーや太鼓を追加したり、子どもたちも楽しめるスペースを作ったりして工夫しました。

4. 今後の活動の目標を教えてください。

地域に特化した防災を行っていきたいです。そして、安心で住みやすいまち、楽しいまちを目指していきます。

HP ： https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicommunity/tikudayori.html

Facebook ： https://www.facebook.com/machijoho

発行 ： 松山市役所 まちづくり推進課
TEL ： (089)948−6963
FAX ： (089)934−1821

ホームページ　Facebook

＜設立状況(R8.10.1)　全41地区中＞	
まちづくり協議会	31(33地区)
まちづくり協議会準備会	0（0地区）

幸せになろう。松山市 MATSUYAMA CITY